

■プログラム

10月11日（火）講義				
	場 所	内 容		講 師
13:00～13:30	地域活性化センター大会議室	受 付	地域活性化センター大会議室 (日本橋プラザビル13階)	—
13:40～14:10		開 講	開講・オリエンテーション	—
14:10～15:40		講義①	キャリア開発塾の狙い (変化する社会の読み解き方)	箕浦 龍一 氏
16:00～17:45		講義②	SWOT分析① 講義	(一財)民間都市開発推進機構 まちづくり支援部担当部長 中村 郁博 氏
18:00～20:00		交流会	センター職員との交流会	—

10月12日（水）講義&民間企業視察				
時 間	場 所	内 容		講 師
09:00～09:15	地域活性化センター大会議室	集 合	地域活性化センター大会議室	
09:15～10:15		講義③	令和時代の公務員の働き方	新事業企画室長 吉弘 拓生
10:30～12:00		視察①	ビジネスの新潮流を学ぶ① (サイボウズ株式会社見学)	サイボウズ株式会社
12:00～13:30		昼食・移動		—
13:30～15:00	視察先	視察②	公務部門の新潮流を学ぶ (渋谷区役所見学)	渋谷区役所総務課
15:00～15:30		移 動		—
15:30～17:00		視察③	ビジネスの新潮流を学ぶ② (SHIBUYA QWS見学)	渋谷スクランブルスクエア (株) 営業一部 (渋谷キューズDiv.)
17:00～18:00 ※現地解散		講義④	官民共創の新潮流について	(一社)官民共創未来コンソーシアム 代表理事 小田 理恵子 氏

10月13日（木）講義&民間企業視察				
時 間	場 所	内 容		講 師
08:45～09:00	視察先	集 合	赤坂Bizタワー1階ロビー (港区赤坂5丁目3-1)	
09:00～11:30		視察④	ビジネスの新潮流を学ぶ③ (UNIVERSITYofCREATIVITY見学講義)	UoC 大里 学 氏 箕浦講師
11:30～13:30		昼食・移動		—
13:30～15:00	地域活性化センター	視察⑤	地域活性化センター業務/オフィス紹介	地域活性化センター職員
15:00～18:10		講義⑤	SWOT分析② グループワーク	中村講師

10月14日（金）ワーク&発表				
時 間	場 所	内 容		講 師
08:45～09:00	地域活性化センター	集 合	地域活性化センター大会議室	
09:00～12:00		ワ ー ク	発表資料作成	—
12:00～13:00		昼食会		—
13:00～16:10		発 表	成果発表/講師講評	—
16:10～16:30		閉 講	閉講式	—

講師紹介



箕浦 龍一 講師

一般社団法人 官民共創未来コンソーシアム理事
公務部門ワークスタイル改革研究会 研究主幹
一般社団法人 日本スポーツ・ヘルスケア・デザイン推進機構理事
一般社団法人 日本ワーケーション協会特別顧問
元国家公務員（総務省）

平成3年4月 国家公務員任官（総理府・総務庁採用）

沖縄開発庁、総理府広報室、福井県警察本部、総務庁人事局、総務省人事・恩給局、内閣官房行政改革推進本部事務局、総務大臣秘書官等を経て、2015年7月、総務省行政管理局企画調整課長、2018年7月行政評価局総務課長。2021年7月、総務省大臣官房サイバーセキュリティ情報化審議官（内閣官房政府副CIO兼務）を最後に退職。

総務省時代には、オフィス改革を中心とする働き方改革に取り組み、その実績により人事院総裁賞を受賞（両陛下に拝謁）。2017年の日本行政学会では「機動力の高いナポレオン型管理職」として紹介される。2018年には中央省庁初となる中央省庁と基礎自治体との短期交換留学も実現するなど公務部門の若手人材育成にも取り組み話題となった。

2020年11月、一般財団法人行政管理研究センターの協力を得て、「公務部門ワークスタイル研究会」を立ち上げ、その研究主幹に就任。

「軽井沢リゾート・テレワーク協会」や「金沢イノベーション・ハブ研究会」、食を通じて健康と医療を考える「フードメディシンネットワーク」など、様々なプロジェクト・コミュニティにも参画している。



吉弘 拓生

地域活性化センター新事業企画室長
内閣官房地域活性化伝道師
総務省地域力創造アドバイザー
内閣府企業版ふるさと納税マッチングアドバイザー

1981年福岡県久留米市出身。

2000年、大学在学中にラジオDJデビュー。音楽・情報番組などでパーソナリティを務める。卒業後、浮羽森林組合に入庁。森の癒し効果に着目した「森林セラピー」を提唱し、市の主要産業化に携わる。

2010年4月うきは市役所入庁。地域資源を活かした交流連携のまちづくり推進に従事。フルーツ王国ブランド化、スイーツのまちづくりなどを企画実行した。

JR九州「ななつ星in九州」の歓迎行事では、沿線の住民とタッグを組み、笑顔で手を振る運動を企画。その取り組みが注目を浴び、ななつ星in九州搭載に成功。

2015年4月、群馬県下仁田町副町長就任。

地方創生をはじめとする各種事業に取り組み、企業版ふるさと納税制度を活用した「ねぎとこんにやく下仁田奨学金」プログラムは令和元年度地方創生担当大臣賞を受賞。2019年4月から一般財団法人地域活性化センタークリエイティブ事業室長として移籍。令和時代の地域づくりに関する講演の他、全国各地の公務員の人材育成にも取り組む。

講師紹介



中村 郁博 講師

一般財団法人民間都市開発推進機構ファイナンス企画室長
東洋大学大学院経済学研究科公民連携専攻客員教授

経済同友会「地方創生に向けた実態調査ワーキンググループメンバー」、国土交通省「国土審議会稼げる国土専門委員会委員」、日本観光振興協会「観光立国推進協議会DMO専門部会委員」、武蔵野市「第六期長期計画策定委員会委員」などを歴任している。

現在、官民連携ファンドのファンドマネジメント業務に携わる一方で、DMOや地域商社をはじめ、地方創生、地域活性化に係るプロジェクト企画支援、人材育成等を多数実施している。



小田 理恵子 講師

一般社団法人官民共創未来コンソーシアム代表理事
株式会社PUBLICA代表取締役
地方議員オンラインサロンPublicLAB運営
磐梯町官民共創・副業・テレワーク審議会会長
愛媛県高度人材専門官（官民共創）
長野県官民共創ワーキンググループアドバイザー 等

大手SI企業にてシステム戦略、業務プロセス改革に従事。電力会社、総合商社、ハウスメーカーなど幅広い業界を支援。

自治体の行政改革プロジェクトを契機に、地方自治体の抱える根深い課題を知ったことをきっかけに地方議員となることを決意し、2011年より川崎市議会議員を2期8年務める。民間時代の経験を活かし、行財政制度改革分野での改革に注力。地域のコミュニティと協働しての新制度実現や、他都市の地方議員と連携した自治体を越えた行政のオープンデータ化、オープンイノベーションを推進し国への政策提言、制度改正へつなげるなど、共創による社会課題解決を得意とする。

現在は官と民両方の人材育成や事業開発（政策実現）の伴走支援・アドバイザーとして活躍。

視察先紹介

■サイボウズ株式会社 (<https://cybozu.co.jp/>)

東京都中央区日本橋2丁目7-1 東京日本橋タワー27階

900万人を超えるユーザーにWebサービスを提供し、「日経コンピュータ 顧客満足度調査 2020-2021」クラウド基盤サービス (IaaS/PaaS) 部門で2年連続1位を獲得しました。「チームワークあふれる社会を創る」という理念のもと、情報共有を活性化する「グループウェア」の開発、販売、運用とチームワークを高めるためのメソッド事業を展開しています。

また、サイボウズ自身がチームワークあふれるために“働き方宣言制度”の導入や副(複)業解禁など社員の自立を促す人事制度を取り入れています。

■SHIBUYA QWS (<https://shibuya-qws.com/>)

東京都渋谷区渋谷2丁目24-12 渋谷スクランブルスクエア15階

SHIBUYA QWSは、年齢や専門領域を問わず、渋谷に集い活動するグループのための拠点です。コミュニティコンセプトを「Scramble Society」とし、グループ間の交流や領域横断の取り組みから化学変化が生まれ、未来に向けた価値創造活動を加速させます。

15階のフロア全体を占める約2,600㎡の空間は、スクランブル交差点を眼下にのぞみ、200名規模のイベントが開催できる「SCRAMBLE HALL」、さまざまな活動が行われ、人々が行き交う空間「CROSS PARK」、交流や対話を促進する上質空間「SALON」、新しい価値創造に取り組む場「PROJECT BASE」、などの多様な要素で構成され、共創と支援を促進します。

■UNIVERSITY of CREATIVITY (<https://uoc.world/>)

東京都港区赤坂5丁目3-1 赤坂Bizタワー23階

UNIVERSITY of CREATIVITYは、「We are ALL born Creative. すべてのニンゲンは生まれながらにして創造的である」を理念とする、年齢や職業を問わずすべてのひとに開かれた創発プラットフォームです。

世代や専門性を超えて対話を行う「マンダラ」、人類30万年の美意識や文明の進化を研究する「創造性全史」、創造力の森羅万象を感じる本を数千冊所蔵する「フォレスト」、五感を刺激する食文化のソーシャルワークショップを行う「Tomorrow Kitchen」などで構成されます。

専門性の高い研究員やデザイナーや文化人が、「AIと共創する創造力」「サステナビリティを生む創造力」「ポストコロナソサエティを生む創造力」など10の分野(Creative Fields)に分かれて個別研究します。

■渋谷区役所 (<https://www.city.shibuya.tokyo.jp/>)

東京都渋谷区宇田川町1-1

2019年1月に新庁舎開庁し、地下2階～地上15階の17フロアで構成しています。

職員同士のコミュニケーションの活性を図るための壁が無いオープンフロア、モバイルPCやオンライン会議の導入などのICT化、グループアドレス導入などの「ワークスタイル改革」が進められています。

来庁者の多い2階～3階のエスカレーター周辺は吹き抜けの開放的な空間で、来庁者の要望に合わせて相談から手続きまでワンストップで対応できます。

また、防災機能の強化や親子で傍聴可能な議場、多目的スペースを兼ねた最上階の展望スペースを設けるなど、ハード・ソフト面で区民・職員の利便性を高めるさまざまな工夫が行われています。